

リュウノヒゲモ

Potamogeton pectinatus L.
ヒルムシロ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

県内でこれまで確認されている生育地は1か所で、過去10年間未確認。

種の特徴

淡水、または淡水と海水が混ざりあう所に生える多年草。地下茎は横走する。葉はすべて沈水葉で狭線形、全縁。葉の基部は托葉と合着して葉鞘となり、茎を抱く。托葉の先端には小さな耳状の突起がある。花期は6～9月、穂状花序を伸ばし、水面を横たわるようにまばらに花を付ける。

分 布

北海道～九州に分布する。県内では嶺北の1地域で確認されている。

生育を脅かす要因

池沼・河川・海岸開発による生育環境の消失と自然遷移の進行が生育を脅かす要因となる。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
											○						

サクライソウ

Petrosavia sakuraii (Makino) J.J.Sm. ex Steenis
サクライソウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧ⅠB類

選定理由

全国的にも稀産種で、現在県内で知られている生育地は1地区のみである。腐生植物で生育環境が不安定である。

種の特徴

夏緑樹林の林床に生える多年生の腐生植物。茎は細くて硬く、淡黄色で高さ7～20cm、下部に広卵形で膜質の鱗片葉が多数互生する。7月、径3.5～4mmの花が、茎頂の総状花序に付く。

分 布

本州（岐阜県、長野県、石川県、福井県、京都府）に分布。県内では嶺北地方の一部で確認されている。

生育を脅かす要因

森林伐採や植生遷移等による生育環境の悪化のほか、産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982a）、福井県自然保護課編（2004）、若杉孝生（1974）
福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
										○							

ヒナノシャクジョウ

Burmammia championii Thwaites
ヒナノシャクジョウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では稀産の腐生植物で、現在知られている生育地はごく限られている。

種の特徴

落葉広葉樹林や常緑広葉樹林の林床に生える多年生の腐生植物。繊細な白色の小草で、高さ3～15cm、根茎は球状にふくれ、多数のひげ根がある。鱗片葉は披針形でまばらに互生し、長さ2～4mm。花は8～10月、白色で柄がなくやや頭状に集まる。

分 布

本州（関東以西）～九州に分布する。県内では敦賀市、美浜町で確認されている。

生育を脅かす要因

森林伐採、土地造成、産地局限、動物食害、自然遷移。

参考文献 福井県植物研究会（2001）、若杉孝生（2008）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
				○		○											